

# 除雪車ごと川に転落 下敷きで死亡

[ 2014/3/13 13:25 ]

岩手県で13日、除雪中のタイヤショベルが近くの川に転落し、運転していた男性が死亡した。13日午前8時過ぎ、会社の所有地で除雪を行っていた除雪車が、2mほど下の川に転落した。この事故で、除雪車を運転していた男性がタイヤショベルの下敷きとなり間もなく死亡した。死亡したのは、町内に住む53歳の男性とみられ、除雪した雪を川に落とそうとした際、何らかの原因で**タイヤショベルごと転落**したものとみられている。

## 中間点呼時の安全指示の徹底

事故のほとんどは、イライラやあせりなどの感情が原因 ドライバーへの気遣いを忘れずに

## 2時間ごとに、15分休憩！

## 荷台からの転落に注意！

雪山からの飛び出し注意！  
脇道から乗用車が出てくるかも知れません！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

## 交差点 「右左確認／よ～し！」

◆スリップ事故注意！ 峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口  
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意（踏切手前も）

# JR北海道、安全最優先に再生

島田次期社長ら初の会見で強調

(2014/03/14 05:45)

JR北海道は13日、札幌市内の本社で取締役会を開き、新社長に元常務でJR北海道ホテルズ社長の島田修氏（56）、新会長に元JR東日本常務の須田征男氏（70）を充てる人事を正式決定した。これを受け記者会見し、ともに「安全最優先の組織に再生したい」と語り、安全対策に全力を挙げることを強調した。島田氏はレール異常放置や検査データ改ざんなど一連の不祥事について、「本社と現場の意思疎通がうまくいっていなかったのではないかと思う」との認識を明らかにした上で、鉄道現場での社員との対話を図っていく姿勢を示した。

# 路面凍結 車間距離30m取っていたが？

シェルター付近、10台絡む多重事故、2人搬送

(2014年3月11日)

10日午後4時10分頃、青森県の国道のスノーシェルター付近で、乗用車やタンクローリーなど計10台が絡む多重衝突事故が起きた。衝突した車に乗っていた50代男性と60代女性が、首の痛みを訴えて病院に搬送されたが、いずれも軽傷という。警察によると、現場は片側1車線の直線道路で、事故当時、路面は凍結していた。車が反対車線にはみ出して路外逸脱し、その車を避けようとするなどした他の9台が次々と衝突したとみられるという。家族で青森市街地方面に向かう途中、多重事故に遭った自営業男性（62）は「車間距離を30メートルほど取っていたが凍結していて止まらず、必死でハンドルを切った」と話していた。

# 酒気帯び運転、はみ出し衝突、男逮捕

2014年3月13日

12日、酒気帯び運転の疑いで岩手県の塗装業の男性容疑者（32）を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日夜、県道で酒気を帯びて乗用車を運転した疑い。対向車線にはみ出し、別の乗用車と衝突する事故を起こした